



「山田三陸カキまつり」のPRと山田産カキの安全性、おいしさを知ってもらうため県知事を表敬訪問しました



山崎幸男議員

## 漁業振興

# ノロウイルス風評被害対策

## 生産者・漁協系統・県などと意見交換

### 質問

本町養殖漁業の主力である「カキ」は、昨年末のノロウイルスに起因する風評被害で、出荷は大幅に減少、価格も今までにない安値で販売され、カキ養殖家は大きな打撃を受け死活問題となっている。ついでに次の点を問う。

- ① 今回の風評被害は一過性のものと認識しているか。
- ② 風評被害をなくするため

安全宣言と大消費地における消費者への理解、マスコミ対策が必要と思うが見解を伺いたい。

沼崎町長

- ① 県内の加熱用剥き身カキは、2月上旬に至って前年近くまで回復したが、生食用は低迷したままシーズンを終了した。19年度についても生食用は影響が残ると考えている。

## 町の考えを聞く

### 質問

- ① 農業後継者の育成と休耕田の復元対策は。
- ② 「品目横断的経営安定対策事業」をどうとらえ、今後の集落営農をどのように進めるのか。
- ③ 肉牛飼育農家は、飼料の高値安定、素牛価格の高値のため経営は非常に厳しい。素牛導入に対し利子補給する考えはないか。

沼崎町長

- ① 経営戦略を持った経営者に育成するため、各種研修会への参加を支援する。
- ② 昨年12月岩手宮古農協より同様の相談を受けており、担当課で意見交換をしている状況である。

## 農業振興

# 農業後継者の育成対策

## 各種研修会への参加を支援

- ② 生産者には衛生指導を強化する。また、全漁連、消費地の買受人が安全宣

言、PRしているが生食用については厳しい。今後の対策として、加熱調理用としての仕向けを増やすこと、生食用で出荷するための安全管理を強化するなど、生産者、漁協系統、県などと意見交換を図っていく。